

第 3 回三木市学校給食審議会 次第

日 時：令和 7 年 7 月 11 日（金）

午後 7 時から

会 場：教育センター 4 階中研修室

1 開会

2 議決事項

答申書（案）について

三木市学校給食費の改定について

3 答申

三木市学校給食費の改定について

4 閉会

令和 7 年 7 月 日

【案】

三木市教育委員会 様

三木市学校給食審議会
会長 水野 千恵

三木市学校給食費の改定について（答申）

令和 7 年 5 月 9 日付け教育委員会諮問第 1 号で諮問のありました「三木市学校給食費の改定について」に関して、当審議会において慎重に審議を重ねた結果、下記のとおり答申します。

記

1 学校給食費について

学校給食は、学校給食法に基づき実施され、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、地場産物や郷土料理を通じ、地域の文化・伝統に対する理解や関心を深める等、高い教育効果があり、重要な役割を果たすものです。

学校給食費は、令和 6 年度に 9 年ぶりに改定しましたが、その後も想定以上に物価が高騰し、現行の給食費の額では三木市学校給食摂取基準を満たした適正な給食を提供することが困難であると考えられることから、給食費の額を改定することが妥当であると判断しました。

なお、当審議会は、適正な給食費の額を審議するものであり、学校給食費の保護者負担額を審議するものではないことを申し添えます。

2 改定額について

事務局から提示された 4 つの改定案を審議した結果、「令和 7 年度の食材費に物価高騰分 6 %を加え、副食、デザート類を充実させ、児童生徒にとって魅力的な給食とする」案が適切であると判断しました。

	現行		改定額	
	日額	月額	日額	月額
小学校	272 円	4, 575 円	334 円 (+62 円)	5, 620 円 (+1, 045 円)
中学校	310 円	4, 790 円	383 円 (+73 円)	5, 920 円 (+1, 130 円)

3 改定時期について

保護者や市民へ周知する期間が必要なため、令和8年4月分からの改定が妥当であると考えます。

4 附帯意見

- (1) 給食費の改定による保護者負担増への対応として、国等からの物価高騰に対する支援策があれば、給食費への積極的な活用を希望します。
- (2) 保護者には改定内容を丁寧に説明し、また、学校給食について、保護者の理解を更に深める取組を推進してください。

答申に至った経緯

1 答申の考え方

令和5年度に学校給食費の改定について答申を行い、令和6年4月から学校給食費を改定しましたが、想定以上に物価が高騰しました。主食や牛乳の価格が上昇している中で、食材の選定や献立を工夫し、副食の食材費を切り詰めながら、必要な栄養価を維持しています。

しかし、米代が60%上昇する等、昨今の物価高騰の影響により、今年度は、物価上昇分を市が補填しており、このままでは、安定した学校給食の提供に支障が生じる恐れがあります。

こうした状況を当審議会において審議した結果、全国消費者物価指数(※参考)の食料の5月分は124.4であり、先行きが不安な状況下にあるため、令和8年度の物価上昇率を6%と考えることが妥当であるとの判断に至りました。

また、食育を推進するためにも、多種多様な食材を使用し、行事食やデザート類を充実させ、児童生徒がワクワクするような魅力的な給食にすることが、給食費を改定するにあたり重要と判断しました。

このことにより、令和7年度の食材費に、6%の食材高騰分と副食やデザート類を令和元年度の水準に戻すための増額分として小学校10円、中学校13円を加えた額を改定額としました。

保護者への周知に関して、給食費の改定の内容についての説明を丁寧に行い、試食会を開催する等、学校給食に関心・興味を持てるような情報提供を希望します。

なお、大幅な改定となるため、国の動向を注視し、物価高騰に対する支援策があれば、給食費への積極的な活用等、保護者の負担を軽減する必要がある等の意見がありました。

※参考

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7.5月
全国消費者物価指数	98.7	100	100	104.5	112.9	117.8	124.4

2 学校給食費の改定案について

消費者物価指数の食料の5月分が124.4となり、1年間に5.6%上昇していることから、事務局からの提案は4案ありました。

【案1：物価高騰分6%増額】

令和7年度食材費から1年間分の物価上昇率6%分を増額

	R 7 給食費 (日額)	R 7 食材費 (日額)	R 8 食材費 (日額)	R 8 月額
小学校給食費	272 円	305 円	324 円 (+52)	5,450 円 (+875)
中学校給食費	310 円	348 円	370 円 (+60)	5,720 円 (+930)

★採択案

【案 2：物価高騰分 6 %増額し、さらに副食・デザート類を充実】

上記案 1 の物価高騰分に加え、副食、デザート類を令和元年度水準に戻すため小学校 10 円 中学校 13 円増額

	R 7 給食費 (日額)	R 7 食材費 (日額)	R 8 食材費 (日額)	R 8 月額
小学校給食費	272 円	305 円	334 円 (+62)	5,620 円 (+1,045)
中学校給食費	310 円	348 円	383 円 (+73)	5,920 円 (+1,130)

【案 3：物価高騰分 5%増額】

令和 7 年度食材費から 1 年間分の物価上昇率 5%分を増額

	R 7 給食費 (日額)	R 7 食材費 (日額)	R 8 食材費 (日額)	R 8 月額
小学校給食費	272 円	305 円	320 円 (+48)	5,380 円 (+805)
中学校給食費	310 円	348 円	365 円 (+55)	5,640 円 (+850)

【案 4：物価高騰分 5%増額し、さらに副食・デザート類を充実】

上記案 3 の物価高騰分に加え、副食、デザート類を令和元年度水準に戻すため小学校 10 円 中学校 13 円増額

	R 7 給食費 (日額)	R 7 食材費 (日額)	R 8 食材費 (日額)	R 8 月額
小学校給食費	272 円	305 円	330 円 (+58)	5,550 円 (+975)
中学校給食費	310 円	348 円	378 円 (+68)	5,840 円 (+1,050)

3 食材費の推移状況

(小学校)

(単位：円)

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R6	R 7 予定
牛乳代	55.48	56.67	57.83	59.26	67.39	71.24	73.22
主食代	58.99	62.56	62.25	62.55	64.41	68.66	79.50
副食費	120.53	119.77	122.92	133.19	134.20	142.10	152.28
1食単価	235	239	243	255	266	282	305

(中学校)

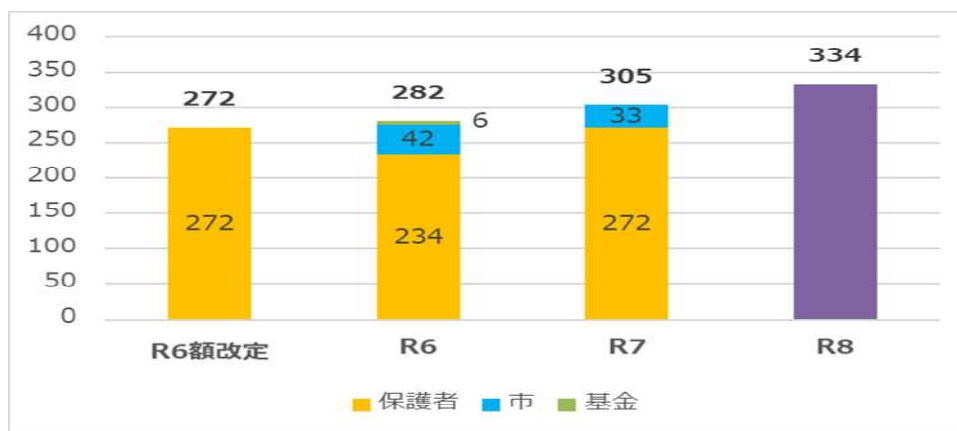
(単位：円)

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R6	R 7 予定
牛乳代	55.48	56.67	57.83	59.26	67.39	71.24	73.22
主食費	68.19	72.54	71.44	71.71	73.98	79.44	94.49
副食費	142.33	141.79	146.73	159.03	159.63	170.32	180.29
1食単価	266	271	276	290	301	321	348

4 食材費負担の推移

(小学校)

(単位：円)



(中学校)

(単位：円)

